



人間文化研究機構基幹研究プロジェクト「アジアにおける「エコヘルス」研究の新展開」
民博ユニット「文明社会における食の布置」成果公開一般講演会

人間と食

との関係をとらえなおす

定員
80名

場所

国立民族学博物館
第5セミナー室

2017年3月5日〔日〕

13時30分～16時40分(開場13時00分)
申込不要(当日先着順 定員80名) / 展示観覧券不要

人間と食

との関係をとらえなおす

プログラム

- 13:30 挨拶
須藤 健一(国立民族学博物館 館長)
- 13:40 趣旨説明
野林 厚志(国立民族学博物館)
「文明社会における食の布置」
- 13:50 講演1(講演40分・質疑10分)
河合 洋尚(国立民族学博物館)
「広東人は本当に何でも食べられるのか？」
～移民・景観・健康観」
- 14:40 講演2(講演40分・質疑10分)
宇田川 妙子(国立民族学博物館)
「イタリアの「地産地消」
～食のローカリティを問い直す」
- 15:30 休憩
- 15:50 講演3(講演40分・質疑10分)
野林 厚志(国立民族学博物館)
「料理は人間を健康にしてきたのか」
- 16:40 閉会の挨拶

プロフィール

宇田川 妙子 うだがわ たえこ

国立民族学博物館民族社会研究部准教授。専門は文化人類学、イタリア研究、ジェンダー研究。主な業績に、『仕事の人類学』(共編著)(世界思想社2016年)、『城壁内からみるイタリア』(臨川書店2015年)等

河合 洋尚 かわい ひろなお

国立民族学博物館研究戦略センター准教授。専門は社会人類学、都市人類学、景観人類学。主な業績に、『景観人類学——身体・政治・マテリアリティ』(編著)(時潮社2016年)、『景観人類学の課題——中国広州における都市環境の表象と再生』(風響社2013年)等

野林 厚志 のばやし あつし

国立民族学博物館文化資源研究センター教授。専門は人類学、民族考古学、台湾研究。主な業績に『タイワンイノシシを追う』(臨川書店2014年)、『イノシシ狩猟の民族考古学』(御茶の水書房2008年)等

*人間文化研究機構基幹研究プロジェクト「アジアにおける「エコヘルス」研究の新展開」

「エコヘルス」は、従来は医療や疾病研究の視点で捉えられてきた「健康」を、社会変容と環境変化が急速に進む近現代における、暮らしや生態環境、生業、食生活等との関わりから探求しようとする新たな研究の視座です。本プロジェクトは、特にアジア地域の環境と健康をめぐる問題や、歴史的な「健康」概念の考察等を通じて、人間文化研究の観点から地域に根ざした学際的「健康」研究に取り組み、アジアのエコヘルス学と研究ネットワークの創成を目指します。



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

●開館時間……………10:00～17:00(入館は16:30まで) ●休館日……………水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

●観覧料……………一般420円/高校・大学生250円/小中学生110円
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」徒歩約15分
「公園東口駅」徒歩約15分
- バス……………阪急茨木市駅・JR茨木駅から「万博記念公園駅(エキスポシティ前)」
「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分
*「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

※自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。
※東口または日本庭園前駐車場から来館し、自然文化園(有料区域)を通行してお帰りの場合は、同園入園料が必要です。

【大阪・万博記念公園】
〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
Tel:06-6876-2151
www.minpaku.ac.jp/

